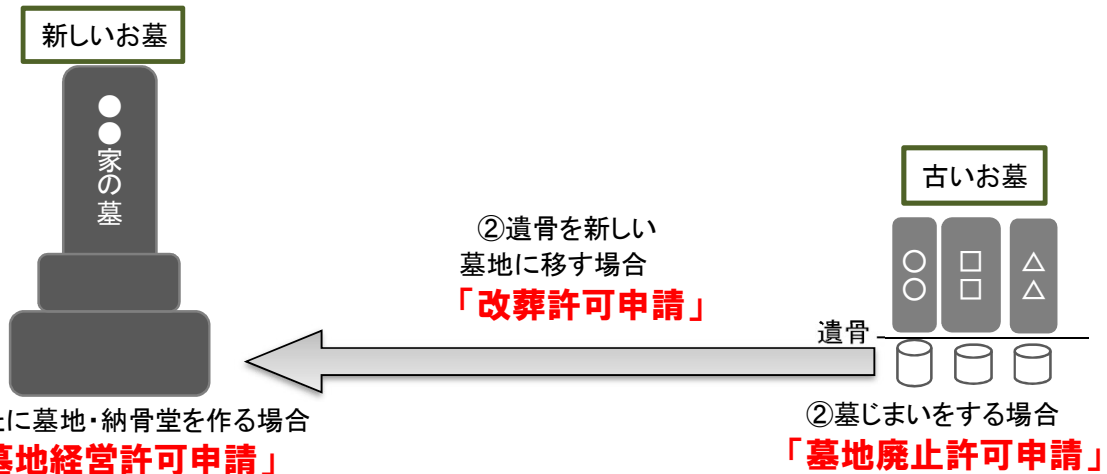


墓地関係届出の流れ

- ①お墓を作る場合 →「墓地経営許可申請」が必要
 ②遺骨を移す場合 →「改葬許可申請」が必要
 ③遺骨を全て移し、墓じまいをする場合 →「墓地廃止許可申請」が必要



①新たに墓地・納骨堂を作る場合
「墓地経営許可申請」

②墓じまいをする場合
「墓地廃止許可申請」

【新しい墓を建てる予定地が「農地」の場合】

- ①墓地予定地を「分筆登記」する(概ね30㎡以内)
- ②その農地が農業振興地域の場合には
 「除外申請」を美郷町農業委員会を通じて県へ提出。
 県の許可がおりるまでに半年～1年程度かかります。
- ③その後、「農地転用申請」(農地法4条申請)を
 美郷町農業委員会へ提出。
 (毎月20日の農業委員会会議で協議
 →許可は翌月10日頃)

【新しい墓を建てる予定地が農地以外の場合】

- ①墓地予定地を「分筆登記」する。
 (概ね30㎡以内)

【重要！】分筆登記を行うには、「土地家屋調査士」による測量作業などが必要です。

なお、土地家屋調査士に墓地にかかる申請全般を依頼することもできますので、一度ご相談されることをおすすめしています。

(分筆登記に関する費用については、個別のケースにより異なります。)

「墓地経営許可申請書」の提出 ⇒ 町から「墓地経営許可証」を受取(2週間程度必要)

- 「墓地経営許可申請書」
- 「土地登記簿謄本」(法務局に申請して発行してもらいます。有料)
 ・その土地に抵当権、地上権等の使用を制限する権利が設定されていないことが必要です。
 ただし、権利者の承諾書が添付されていれば申請可能です。
- 「地籍図」(役場または法務局で発行してもらいます。有料)
- 「周辺見取図」(ゼンリン住宅地図等のコピー、無ければ手書き地図でも可です。)
- 「近隣住民の同意書」(墓地の半径100m以内に人家がある場合に提出。)
- 「土地貸与承諾書」(申請者所有以外の土地に建てる場合に提出。)
- 「抵当権者承諾書」(抵当権設定地へ墓地を新設する場合に提出。)
- 「墓地立面図」(墓地完成イメージ図です。通常、墓石屋さんが発行します。)

※ 地目がもともと「墓地」の土地にお墓を建てる場合は、墓地経営申請不要です。

墓地の建設 ⇒ 「工事完了届」及び墓地建設後の現地写真の提出

「改葬許可申請書」・「墓地廃止許可申請書」の提出 ⇒ 町から「改葬許可証」・
 「墓地廃止許可証」の受取
 ⇒ 町が古い墓地を台帳から削除

・「改葬許可申請書」は、改葬数が1体の場合と複数体の場合とで様式が異なります。

遺骨の発掘・移し替え作業